

東明

令和5年11月1日発行
男鹿市立男鹿東中学校
校長 鳥井 雅則

第7号

地域とともにある学校づくり ～地域と学校が協働で、ふるさと男鹿を愛する生徒の育成～

「地域とともにある学校づくり」を目指して、コロナ禍で停滞していた諸行事の復活、地域とコラボした新企画など、地域に密着した活動について紹介します。今年度、総合的な学習の時間で、地域密着型のテーマに大きく変更した教育課程を実施しています。全体テーマを「男鹿に生きる」とし、各学年テーマを、1年「男鹿を知る」、2年「男鹿に学ぶ」、3年「男鹿に貢献する」にしたことで、より具体的に地域との関わりをもっていきたいと考えます。今後も本校の地域と連携・共同した諸活動にご協力をお願いいたします。

1年生 アマノさんとコラボで弁当販売

男鹿市食育連携推進事業の一環で、市とアマノさんと東中1年生の新規のコラボ企画を実施中です。この事業は市民の食への興味・関心を高め、健康な食生活の見直しを目的にしています。そこで、本校1年生が「地産地消の野菜を生かした料理レシピ」を提案し、それをアマノさんが弁当として商品化して



してくれます。年5回(9・10・11・1・2月の各月第4週に企画)アマノさんの店内で販売しています。皆さんもぜひ食べてみてください。9月は「サツマイモとほうれん草の甘辛炒め」、10月は「ジャガイモのバター焼き～ソースを添えて～」という弁当でした。ごま油で香り付けをしたり、ソースの種類を増やしたりして、おいしく食べやすい工夫が随所にちりばめられています。また、1食のカロリーを抑え、減塩、野菜の豊富さなど、満足間違いなしです。その場でレシピももらえるので、ぜひ家庭でもお子さんと一緒に挑戦してみてください。

2年生が地域企業で職場体験学習



8月の2年生の職場体験活動について紹介します。コロナ禍で中止や縮小が数年続きましたが、今年はようやく3日間の学習ができました。協力していただいた地域企業は、スーパーセンターアマノ男鹿店、いとく男鹿ショッピングセンター、マックスバリュ男鹿店、フルリアオアシス、無印良品、ローソン男鹿脇本店・船越内子店・男鹿払戸店、トヨタカーラ秋田、ホンダカーズ男鹿店、加藤建設、加藤組、清水組、寒風緑化、若美電気工事、寒風、(株)おが、若美南・船越・脇本保育園、いづみ幼稚園、男鹿地区消防署、市立総合体育館、市立図書館、ハストリー、らあめん元氣屋、珈音焙煎所、JA男鹿地区営農センター、県水産振興センター、航空自衛隊加茂分屯基地など、実に30企業に(敬称略)及びます。最大限の協力に感謝いたします。働くことの意義、職業観、地域企業の役割や大切さなど、様々なことを感じ取ることができた3日間でした。

地域のためにできること「地域貢献活動」

地域の一員として、自分の住む地域のクリーンアップや施設周辺のごみ拾い・除草作業(船越・脇本海岸、湖岸道路周辺、脇一小、商業施設周辺)などを行いました。地域の方々と一緒に活動することが何よりも重要です。「ごみが多いので自分も捨てない」「いつも地域の人と一緒に自分たちの住む地区をきれいにしたい」などの感想がありました。今後も生徒たちが地域と一体となることができる活動、地域に貢献する活動につながればうれしいです。自転車での移動が多かったので、CS委員の方々も、道路で要所に付いて安全指導・巡回をしてくれたおかげで、無事に活動ができました。



この他にも、1年生の男鹿市の特色ある施設に出



掛けた校外学習、3年生の福祉に関わる学習や夏休みのボランティア活動など、地域とともに活動することを今後も継続していきたいと思ひます。